

目的	がん検診従事者が、がん検診の精度管理のための手法や指標を理解し、正しい検診体制と受診率向上の体制整備を図り、円滑に効果的ながん検診を実施できるよう資質の向上を目的に研修会を開催。
日時	令和 6 年 9 月 1 0 日（火） 1 4 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0
場所	ミグランス 橿原市役所分庁舎 4 F コンベンションルーム
対象	市町村及び保健所がん検診担当者、産業保健師等
参加者	4 2 名（市町村 3 1 名、保健所 4 名、その他 7 名）
内容	①情報提供 「奈良県におけるがん検診の実施状況と精度管理について」 奈良県福祉医療部医療政策局疾病対策課 ②講演 「精度管理なきがん検診はがん対策にあらず」 JA 長野厚生連佐久総合病院 佐久医療センター 総合医療情報センター医療情報分析室 室長 雑賀 公美子 氏
結果	・実施後のアンケートでは、①情報提供について「参考になった」87.8%、②講演について「理解できた」95.1%、「活用できる」87.8%という結果が得られた。 ・今後取り組みたいこととして、「指針外検診の中止について検討していきたい」「委託先医療機関に対し、検診と診療の違いを伝えていきたい」「コール・リコール事業と受診者の精度管理を徹底したい」「有症状者は検診ではなく、医療機関を受診していただけるよう伝えていきたい」等の意見があり、がん検診担当者が精度管理の重要性について理解を深める機会となった。
今後に向けて	・がん検診担当年数は 3 年未満の方が参加者の 7 割以上を占めていたことから、今後も継続して研修会を実施していく。 ・令和 7 年度は、がん検診精度管理研修会とがん登録担当者研修会を同時開催し、がん登録を利用したがん検診の精度管理方法について周知・検討していく。